

算数オンライン塾 3月2日の問題 解説

(解説)

(1) 大きい順に A、B、C、D とすると

$A+B=49$ $A+C=42$ $C+D=30$ $B+D=37$ と決まります。

$A+D$ と $B+C$ の大小が決まりません。

この2つは 38 か 41 のどれかです。

$A+B+A+C=91$ ですから、もし $B+C$ が 41 であれば、 $2\times A=91-41=50$ です。

一方 $B+C=38$ となると、 $2\times A=91-38=53$ となり A が整数ではありません。

したがって $B+C=41$ と決まります。 $A+D=38$ です。

(答え) 38

(2)

$2\times A=50$ より $A=25$ $B=24$ $C=17$ $D=13$ です。

(答え) 13、17、24、25